

第三内科2009年卒業試験

記号40問

記述5問(英語で答えると加点)

1 インスリン依存型糖尿病の人で(正しいの2つ選べ)

- 1 シックデイの時こそインスリン注射をする
- 2 インスリン抵抗性改善薬は無効である
- 3 ステロイドDMはインスリン依存性である
- 4 1型DMでインスリン依存型になった時に非インスリン状態に戻ることはない
- 5 低血糖ではグルカゴン注射が有効

2 メタボリックシンドロームで正しいもの2つ

- 1 内臓脂肪 100cm²に相当するのはウエスト 女性で90cm以上
- 2 LDLは項目にない
- 3 血圧 140/90mmHg
- 4 空腹時血糖 100以上
- 5 HbA1c 5.5%が基準値

3 インスリノーマについて、正しいの2つ

- 1 悪性が70%
- 2 若年者に多い
- 3 壊死性遊走性紅斑
- 4 発作性低血糖が多い
- 5 膵腫瘍の中で一番多い

4 副腎疾患について 正しいの2つ

- 1 ACTH依存性Cushing症候群はDHEA-Sが上昇する
- 2 コルチゾール産生腺腫はコルチゾール濃度の日内変動がみられる
- 3 アルドステロン産生腫瘍は発見時直径5cm以上であることが多い
- 4 褐色細胞腫では両側副腎静脈サンプリングを診断で行う
- 5 偶発腫瘍は半分が無機能性である

a.(1)(2) b.(1)(5) c.(2)(3) d.(3)(4) e.(4)(5) 答え a

5 血漿レニンが上昇するのはどれか 正しいの2つ

- 1 原発性アルドステロン症
- 2 腎血管性高血圧
- 3 褐色細胞腫
- 4 甲状腺機能低下症
- 5 インスリノーマ

a.(1)(2) b.(1)(5) c.(2)(3) d.(3)(4) e.(4)(5)

6 カイロミクロンが上昇する脂質異常症は 正しいの2つ

- 1 I
- 2 II a
- 3 -III
- 4 IV
- 5 V

a.(1)(2) b.(1)(5) c.(2)(3) d.(3)(4) e.(4)(5)

7 女性のプロラクチン産生腫瘍について 正しいの2つ ←2008年の7と同じ

- 1 初発症状としては月経異常が多い
- 2 下垂体腫瘍では稀である
- 3 女性では巨大腺腫であることが多い
- 4 血清ゴナドトロピンは低値となる
- 5 カベルゴリンによる内科治療が行われる

a.(1)(2) b.(1)(5) c.(2)(3) d.(3)(4) e.(4)(5)

8 次の分泌因子のうち、肥満時に分泌が低下するのはどれか。

- a) レジスチン
- b) 遊離脂肪酸 (FFA)
- c) アディポネクチン
- d) レプチン
- e) 腫瘍壊死因子 (TNF- α)

9 骨粗鬆症について、正しいものを3つ選べ。

- a) 妊娠可能な女性にビスホスホネートは投与しない。
- b) 糖尿病は骨粗鬆症のリスクファクターである。
- c) 高齢者では骨折のリスクのため運動制限を指示する。
- d) 女性では皮質骨の骨密度測定の診断価値が高い。
- e) ステロイドは骨吸収を抑制する。

1)abc 2)abe 3)ade 4)bcd 5)cde

10 正しい組み合わせを選べ

- a) MODY1 ————— HNF-4 α
- b) MODY2 ————— hexokinase
- c) MODY3 ————— HNF-1 α
- d) MODY4 ————— ?
- e) MODY5 ————— HNF-1 β

1)abc 2)abe 3)ade 4)bcd 5)cde

11 正しいものを選べ

- a) 低血糖時には GH が最初に分泌される。
- b) インスリン自己免疫症候群の患者血清インスリン (IRI) は著明な高値を呈する。
- c) 糖尿病患者の無自覚性低血糖には糖尿病性自律神経障害が関係する。
- d) 早朝低血糖に起因する反応性高血糖を暁現象と呼ぶ。

1)abe 2)bc 3)12 4)dのみ 5)a-eのすべて

12 高血圧について正しい組み合わせを選べ

- a)褐色細胞腫において β 遮断薬の単独投与は避ける。
- b) α 遮断薬は脂質代謝を改善する。
- c)心不全患者ではスピロラクトン投与は禁忌である。
- d)Ca拮抗薬はARBより糸球体血管の拡張作用がつよい。
- e)ARBは耐糖能異常を改善する。

1)abc 2)abe 3)ade 4)bcd 5)cde

13 思春期早発症を起こすのはどれか。

- a)松果体部腫瘍
- b)甲状腺機能亢進症
- c)Prader Willi 症候群
- d)後部視床下部障害
- e)McCune Albright 症候群

1)abc 2)abe 3)ade 4)bcd 5)cde

14 原発性副甲状腺機能亢進症について正しいものを選べ(1つ)

- a)高リン血症をきたす。
- b)組織型が過形成であれば多発性内分泌腫瘍症候群1型(MEN1)を疑う。
- c)〜シンチグラフィは診断に有用である。
- d)尿中Caは低下する。
- e)治療は薬物療法が基本になる。

15. 副腎不全について

- a)続発性副腎不全では著しい高K血症を示す
- b)グルココルチコイドは夕食後の投与する
- c)感染症がみられたらグルココルチコイドを減量する
- d)低ナトリウム血症をきたす
- e)二次性糖尿病をきたす

16. コルチゾールの作用は

- 1) IL-1産生抑制

- 2) Mφ の作用抑制
- 3) 骨芽細胞 ↑
- 4) 筋肉量 ↑
- 5) 血圧上昇

17. オクトレオチド(ソマトスタチンアナログ)が効果的な疾患は？

- 1) クッシング症候群
- 2) 甲状腺機能亢進症
- 3) カルチノイド
- 4) GH産生下垂体腺腫
- 5) 胚芽腫

18. 神経性食思不振症

- 1) 無月経
- 2) 産毛密生
- 3) 手指伸側皮膚肥厚
- 4) 頻脈
- 5) 低 Gn 血症

19. インスリンの分泌促進

- 1) ビグアナイド
- 2) チアゾリジン
- 3) α グルコシダーゼ
- 4) グリニド薬
- 5) SU 剤

20.正しい組合せを選べ(3つ)

- 1) 原発性アルドステロンと立位フロセミド試験
- 2) プレクレクリニカルクッシング病と 1mgデキサメタゾン試験
- 3) SIADHと水 制限試験
- 4) 褐色細胞腫と尿中HIAA
- 5) 1型糖尿病とグルカゴン負荷試験

21.筋力低下をきたすものはどれか。3つ選べ。

- 1) Basedow 病
- 2) 無月経乳漏症候群
- 3) 尿崩症
- 4) Cushing 症候群

5) 原発性アルドステロン症

22 女性化乳房をきたすものは？正しいものを3つ選べ。

- 1) 肝硬変
- 2) クラインフェルター症候群
- 3) アジソン病
- 4) パーター症候群
- 5) スピロラクトン

選択肢 a 1)2)3) b 1)2)5) c 1)4)5) d 2)3)4) e 3)4)5)

23 甲状腺中毒症状をきたす疾患のうち、甲状腺機能亢進症でないのはどれか。

- 1) プランマー病
- 2) バセドウ病
- 3) TSH 産生腺腫
- 4) 妊娠甲状腺中毒(hCG 産生)
- 5) 亜急性甲状腺炎

24 橋本病について正しいものを2つ選べ。

- 1) 甲状腺機能が正常であれば放置してよい
- 2) 出産により機能異常は悪化する
- 3) 甲状腺機能低下をきたすことはほとんどない
- 4) ヨード摂取で甲状腺機能改善を認める
- 5) 甲状腺腫は全体にやわらかい

選択肢 a 1)2) b 1)5) c 2)3) d 3)4) e 4)5)

25 甲状腺悪性腫瘍について2つ選べ

- 1) ほとんど乳頭癌
- 2) 乳頭癌は予後良好
- 3) 濾胞癌は血行性よりリンパ性転移が多い
- 4) 髄様癌はMEN I 型に合併が多い
- 5) 未分化癌は外科的に切除できれば予後はいい

選択肢 a 1)2) b 1)5) c 2)3) d 3)4) e 4)5)

26 インスリンの絶対適応を選べ

- 1) 糖尿病性昏睡
- 2) 中等度以上の外科手術
- 3) ステロイド糖尿病
- 4) 随時血糖 350mg/dl のインスリン非依存性糖尿病
- 5) 食事療法無効の糖尿病合併妊娠

選択肢 a 1)2)3) b 1)2)5) c 1)4)5) d 2)3)4) e 3)4)5)

27 妊娠と糖尿病について

- 1) 妊娠は食後2時間血糖値 200mg/dl 未満を目標にする
- 2) 食後高血糖のみの妊婦はグリニド系製剤で治療をする
- 3) 児の先天異常予防のためには妊娠前 HbA1c 7.0%未満を目標にする

- 4) 妊娠中の血糖コントロールが不良だと、児は低体重児になる
- 5) 妊娠中期以降は、インスリン抵抗性が増大する。

選択肢 a 1)2) b 1)5) c 2)3) d 3)4) e 4)5)

28 糖尿病性腎症について正しいものを1つ選べ。

- 1) 血清 K 値が高い患者には、野菜を積極的に勧める
- 2) 微量アルブミン尿がでたら、糖尿病性腎症1期である
- 3) 高血圧がなければ食事塩分は制限する必要はない
- 4) ACE 阻害薬は禁忌である
- 5) 尿蛋白が 1g/day 以上ならば糖尿病性腎症3 B 期である

選択肢 a 1) b 2) c 3) d 4) e 5)

29 食品交換表について正しいものを1つ選べ。

- 1) 1600kcal は 20 単位である。
- 2) くだものは表2である
- 3) ごはん 1 単位は 80g である
- 4) 1 日の指示単位の 40%を表1からとる
- 5) 食物繊維は 5～10g/日とるのがよい

30 MCTD の特徴に当てはまらないものを1つ選べ。

- 1) Raynaud 現象
- 2) 抗 RNP 抗体は陰性でもよい
- 3) 顔面紅斑
- 4) 肺線維症
- 5) 手背の腫脹

31 強皮症で見られないものを1つ選べ。

- 1) 指尖陥凹性瘢痕
- 2) 舌小帯萎縮
- 3) 肺線維症
- 4) 遠位尿細管性アシドーシス
- 5) レイノー現象

32 リウマチ性多発筋痛症について誤ってるものを1つ選べ。

- 1) 赤沈値の高値がみられる
- 2) 若年者に発症する
- 3) 側頭動脈炎の合併がみられる
- 4) 頸部、肩、大腿部痛を認める
- 5) 副腎皮質ステロイドが著効する

33 SLE の憎悪w示唆する所見でないのはどれか1つ選べ。

- 1) 蝶形紅斑の出現
- 2) 血清補体価の低下
- 3) 抗 ds-DNA 抗体上昇
- 4) 赤沈の上昇
- 5) CRP の上昇

34 ANCA が出現しやすいものを3つ選べ

- 1) 高安動脈炎
- 2) 結節性多発動脈炎
- 3) 顕微鏡的多発血管炎
- 4) Wegener 肉芽腫症
- 5) アレルギー性肉芽腫性血管炎

35 多発筋炎/皮膚筋炎について誤っているものを1つ選べ。

- 1) 筋炎は近位筋で発症する
- 2) 筋炎症状より皮膚症状を先に呈することがある
- 3) 抗 Jo-1 抗体が高率に検出される
- 4) 抗 Jo-1 抗体陰性の間質性肺炎は予後不良
- 5) 悪性腫瘍の検査が必要

36. 採血当日の食事摂取により影響を受けないものは？

- 1) 尿酸
- 2) 中性脂肪
- 3) 血糖
- 4) 乳酸
- 5) 総コレステロール

選択肢 a 1) b 2) c 3) d 4) e 5)

37. ペットボトル症候群で間違っているもの一つ

- 1) 1型糖尿病である
- 2) 比較的急激に発症する
- 3) 肥満で、糖尿病の家族歴があることが多い
- 4) 来院時、高血糖とケトーシスを伴うことがある
- 5) 治療にはインスリン投与が必要である。

選択肢 a 1) b 2) c 3) d 4) e 5)

38. 65 歳男性、ASO の術前コントロール目的 62 歳で心筋梗塞 DM 治療していない

飲酒(一) 喫煙 20 本/日(45 年間) 身長 162cm 体重 67kg

内服:スタチン 1 T/夕食後、バイアスピリン 1 T/朝食後

HR68/分、BP168/96、FBS168mg/dl、HbA1c7.2%、空腹時 CPR2.89

TG166、LDL146、HDL34、CK334、AST34、ALT35、Cre2.2、BUN38

Na132、K5.2、Cl107、尿糖(-)、尿蛋白(-)

すべきことは？

1)ピグアナイド薬でインスリン抵抗性を改善させる

2)スタチン増量して、フィブラートを追加する

3)眠前に中間型インスリンを投与する

4)塩分制限6 g/日

5)ARBを投与する

選択肢 a 1)2) b 1)5) c 2)3) d 3)4) e 4)5)

◎ 38 の答え d(先生に聞いて確認した子が教えてくれました)

1)Cre の値より×

2)横紋筋融解をおこすから×

3)4)○

4)高Kなので×

39. ?歳男性 検診で血糖値高い指摘 HbA1c 8%くらい 最近体重減少あり

動悸あり、ぼーっとしたり、かっとなるような症状ある

血圧はそんなに高くない

尿中メタネフリン、ノルメタネフリンともに上昇↑

CTで副腎に嚢胞などあり

131I-MIBG 副腎シンチで集積あり

正しいの2つ選べ

1)内因性インスリン分泌は抑制されている

2)嘔気にはメクロプラミドを使う

3)造影CTで精査

4)悪性が70%にみられる

5)術後のステロイド投与は不要である

40. 2008(48)と同じ

Among the following, who is the least ideal candidate for physiologic insulin replacement?

1) A 36-year-old pregnant woman

2) A 68-year-old woman with acute myocardial infarction

3) A 55-year-old man with evidence of early-onset dementia and variable eating patterns

4) A 63-year-old woman with a stroke